

城南コミュニティセンター 市長と語る会

日 時：令和 5 年 10 月 27 日（金）午前 10 時 30 分～午後 0 時 00 分

場 所：城南コミュニティセンター

参加者：14 名

担当者：市長、地域担当職員 横山（幼保運営課）・秋山（保険課）、藤井（福祉課）、小野（健康課）、塩田（広聴広報課）、中原（広聴広報課）

1. あいさつ

（会長）

城南地区の人口は 1 万 1000 人にまで増えた。1 万人に達する 5 地区の 1 つで、今も若干ではあるが増えているような状況である。そこで、30 年経ったコミュニティセンターを建て替えてもらったかどうかという意見もあったが、折角いいものを建ててもらったのだからメンテナンスをして使おうということで、2 年前に屋根の塗装をしてもらい、中庭は憩いの場としてウッドデッキにした。中庭の整備には、元市議の息子さんと奥さんからの寄附 160 万円を使わせていただいた。城南は人口の増加に対し、ハード面の整備が遅れているのが実情である。1 つからでも取り組んでいただきたい。

それと気がかりは学校、児童の問題。子どもたちには運動ができるスペースが必要だが、城南だけがクリアできていない。地区の人口が伸びていく中で、市の怠慢ではないかと思う。危機感が感じられない。早急に取り組んでいただきたい。これについては後で色々な意見が出ると思うが、真摯に受け止めて前向きに検討していただきたいと思うので、よろしく願いする。

（市長）

本日は市長と語る会のため、お集まりいただき感謝申し上げます。

会長の話でもあったが、今市内で人口が極端に増えているというのは城南地区だけである。子どもの数も増え、いろんな面に不具合が出ている。それに対して市も一生懸命取り組んでいるが、追いついていないという部分もたくさんあると思う。本日皆さんからお話を伺い、できる限りのことをしっかりと取り組んでいきたいと思っている。

また、この 3 年間、コロナ禍で色々な行動制限があった中でも、工夫をしながら絶やすことなくコミュニティ活動を行っていただいたことに感謝申し上げます。本日は、コミュニティの現状や苦勞されていること、活動内容などを直接伺い、皆様の力が生かせるまち、住みよいまちづくりをしっかりと進めてまいりたいと考えている。

2. 第 1 部 コミュニティ活動の紹介・意見交換会

（会長）

城南では昨年 1 年をかけ、まちづくり計画を策定し、4 つの指針を立て、それに基づき

様々な活動に取り組んでいる。

6年前からは、コミュニティセンター南側の田んぼで田植えや稲刈りの体験学習に地域で取り組んでおり、今年も今週月曜日にボランティア 26 人に参加していただき、小学 5 年 4 クラスが稲刈りを行ったところである。地域でできることは地域でしていくという城南の気風を先輩から受け継いでいるので、次の世代にもそういったものをつないでいきたいと思っている。

コミュニティで学校を支援していこうと当初「学校支援部」を立ち上げたが、今回のまちづくり計画では、保育所、幼稚園、小学校、中学校も含めて、すべての子どもたちを支援しようということで、「こども支援部」に名称を変更した。これに加え、高齢者の生きがいづくりを行っていくことで、この南に住んでよかったとみんなに感じてもらいたい。世代間の交流をしていけば、いい地域になるのではないかと思うし、それが市全体にも波及すればと考える。

防災計画立てるときに、香川大学教授を案内したが、この地域が丸亀の中で一番安心なまちというお墨付きをいただいている。私も機会あるごとに城南が一番安心なまちだと言っている。昨年 9 月のゲリラ豪雨のときも、道路冠水とかはあったが、床下浸水には至っていない。

しかしながら、これだけ家が建ち、利水のための水路に排水すると、水路が溢れるのは当たり前。それに対し、どう排水計画を立てるのか、これはその時の土木職員のビジョン、さらには市長のビジョンにつながる話だと思う。コミュニティセンターの横は満濃幹線で田村池の西は丸亀幹線。源は全部満濃池である。その 2 本が田村池、先代池全部に入る水路になっていて、最後に西汐入川に行っている。利水や城南地区の人口増えている状況を踏まえ、どう対応していくかを考えていかなければならない。農地がこれだけ減っているなら、田村池や先代池を利用して、国土交通省の治水事業に取り組んでいくということも考えないといけない。池田知事を城南地区に案内したとき、ため池の話もした。その後、カメラで池の水位を観測し水位を調節する仕組みを導入した土地改良区には助成をするという新聞記事を見たと思う。高齢化社会の中で、雨の中池の水を見に行つて危険な目にあうということを防ぐためにもこういった取り組みが必要だと思う。市には 24 時間体制の消防とか、下水のポンプ場とか、処理場とか、職員が配置されているところがある。そういったところでカメラを管理したらいいと思う。そういった将来に向けたビジョンをどんどん立てていてもらいたい。

城南地区は米づくり農家が減って、後継者もなかなか育たないのが実情。宅地開発もどんどん進み、それにつれて保育所や小学校の児童が増えていく。緊急の課題ということで危機感を持っていただきたい。人口が増えるということは本来ありがたい悩みだと思うので、真摯に向き合っていたいただきたい。市長が代わったので強いリーダーシップを持ってやっていただきたいと思う。

(市長)

丸亀も今までになかったような天候で、局所的に大雨が降り、昨年から今年にかけて今までなかったところで冠水が発生している。

市では排水計画を作っているが、現状を申し上げるとその対策には多大な費用がかかる。少し水路広げるにしても用地買収が必要となり、その協力を得るのにも時間がかかるが、速やかに取り組んでいくという方針で進めている。

今までは大雨が降ると西汐入川がオーバーフローし、冠水によってその地域では床上浸水することもありましたが、今大型ポンプを導入しているところで、冠水状態を 1/4、1/5 ぐらいに軽減するという対策を行っている。これについては、当初 2 回、3 回分けて 10 年かける予定だったものを、私が市長になって一挙にやっしまおうということで現在進めています。これが完成すると、西汐入川の中に水を送るポンプが付くので、南に向かっての排水状況も良くなってくると思う。また、土器川河口では水量が 1.3 倍になる引堤工事が行われている。そこで、将来的に必要となる蓬莱橋の付け替えについては、国土交通省と県に要望していたところ、昨年度新しい知事になって約束をしていただいた。この 2 つが今取り組んでいる大きな治水事業になる。

(1)城南小学校問題

(市長)

第二運動場の完成予定は令和 6 年の 11 月となっており、その間、高学年は蓮池公園で体育の授業を行う予定としている。低学年に関しては体育館と仮設校舎に残った 30m 四方の運動場で授業を行う予定にしている。それと今回ご要望をいただいている第二運動場へのマンホールトイレや水道設備などについては、長寿命化改修工事に合わせて第一運動場と校舎の方にはつけていくが、第二運動場の設備としては、散水用の水道設備と用具庫、ソーラー時計をつける予定で、その他色々なものは第一運動場に持っていくという予定である。また、校区の件については西中の生徒がどんどん増えている状況である。今、西中と南中の校区を自由校区にしているが、校区の見直しについてはもう少し児童生徒数の推移を見守っていきたいと教育委員会としては考えている。また、教育委員会では令和 8 年度の入学者からは、減少に転じるということ予想しているため、その推移を注視しながら、今回提案いただいたことも踏まえ、対応していきたいと考えている。

(2)町内において他のコミュニティに属する自治会の問題

(市長)

田村第 2 団地と山北の自治会のコミュニティ問題については、長年培った人間関係や愛着なんかを考慮して、小学校区のコミュニティを希望されるという方がいらっしゃる場合には、エリアにとらわれることなく、コミュニティ活動に参加できるよう支援していくことが大切だと考えている。そのほうが地域愛の醸成や人材育成、そして市全体の活性化にもつながると考えている。私は川西ですけども、川西コミュニティの中にも郡家に行かれていた方がほんの一部ですがいらっしゃる。やっぱりその方の意思は尊重していききたいと

考えている。しかしながら、今回の提案は議会でもよく出る内容なので、慎重に取り組んでまいりたい。

(3)城西校区と城南校区で売却単価が違う問題

(市長)

山北町と柞原町にまたがる同一団地の開発で、校区による売却単価が違うという問題ですが、民間が行う開発については、市が介入するということはなかなか難しい。開発に合わせた校区の見直しについても地域住民の皆さんの希望に沿う形というのは難しいと考えている。いずれにしても、今現在、小学校が改修に入り、子どもたちを中心としてご迷惑をかける部分がある。それについてはできる限りのことは対応して参りたい。先ほどのお話した蓮池公園へ移動については、交通量が一番少ない道を選び、引率もするが、危険性が伴うというのは確かなので、学校側の対応を聞きながら、市としても協力はしていこうと考えている。

(会長)

第二運動場の件ですが、私の6年生の孫が昨日「屋外の運動は今度から蓮池公園行くんや、どうにかしてよ」と言われた。歩いて蓮池公園へ行く時間と帰る時間を考えると、運動の時間がどれだけ取れるのか疑問である。9月にコミュニティで総務課長と学校運営協議会の役員が話をした中で、仮設のプレハブ工事が2回ほど不調になったと聞いた。それだったら運動場ができるまで、工事をちょっと延ばしたらどうかという話をしたが、それはできないとの一点張り。そのあと大手が落札して進めていくらしいが、小学校時代の大切な時期にそれはかわいそう。だったら代りに年に何回か県陸を使わせてあげるなど、思い出づくりのための手段を考えてもらいたい。体育の授業に歩いて蓮池まで行って、次の授業に間に合うように帰ってきてくるとなると、それで運動できるのかと思う。みんなも同じ意見だと思う。

それと排水計画ですが、西汐入川のポンプを付けるというのは私が現役時代からあった話。城西ポンプ場には雨水ポンプが4基並んでいて、そのうち2基までしか使ったことがない。使っていない2基を何とか使えないかということで、そこへパイプ入れて雨水を引っ張ってくるという話をしたことがある。そういう話は職員から出てきたのか。

(市長)

出てきていない。今回のポンプの工事は昔の焼き場があったところ。

(会長)

であれば、そこに水門も作らないといけないはず。

(市長)

はい。そうです。

(会長)

県に話をしても、西汐入川がオーバーフローするのであれば県がしてくれるが、内水面は全部市がしなければならぬ。蓮池の農家で今利水は1人です。田村池は旧丸亀で1番大きい池。うちの部落で米を作っているのは4戸で、となりの部落も2戸。田村池を使ってい

る人が何人いて、10年先にどうなるかを考えないと、法定外は市におりてきているから最終的に田村池は市が面倒を見ないといけない。水が要らなくなってきているのだから、国土交通省の調整池と農水省のため池をドッキングさせるというのは、今の行政マンだったら考えるのは当たり前だと思う。今は池の西からしか水を入れてないが、昔は東からも入れていた。東からも水を入れて、潮の干満があるので2時間持ちこたえたら、浸からないですむ。コンクリートで固めてダム方式にしたら、近くで住んでいる人はみんな安心する。西汐入川は下で降った水だけ受けて、上で降った雨は田村池や先代池、蓮池などで全部受ければ、その2時間で潮は引くから、十分ローテーションできる。それが今の時代に考える治水事業ではないかと思う。

(市長)

今会長からお話いただいた件ですが、国でも池をダムにする、田んぼをダムにするということを推奨しているが、そのためには池の水を少なめに保っておく必要がある。市も水利組合に話を持っていっているが、そう簡単に組合がOKしてくれないというのが現状だと聞いている。私も川西の金丸池の水組合を長年担当して、草刈りや草焼き全部経験しているので、そのご苦労も分かる。私の自治会も40戸ほどあった農家が今は3戸だけになっているが、池の管理は全部やっている。池の管理を市に返せばいいという意見もあるが、現実問題として市に全部返ってきたら管理できない。

(会長)

だから、そうならないように言っているわけで、先人が作った池を治水事業に生かす。それが知恵だと思う。職員みんな治水事業がどんなものかいうのを勉強しないといけない。ため池を農業用水に使うだけという時代は終わったと思う。実際問題、水利関係者と腹を割った話ができていると思う。

(市長)

会長がおっしゃるとおり、腹を割った話し合いができているというのが現実だと思う。

(会長)

今、国土強靱化計画を立てたら、国の補助がなんぼでもおりてくる時代。いつ手あげるかの話だと思う。

(市長)

別の話になるが、私が市長になって、全部で約20億円の飯山町にある大窪池の改修工事を行った。長い目で見ると改修をしたほうがいいということで、国や県にも直接お願いに行った結果、少ない地元負担でできた。こういったことを市全体でやっていかなければならない、会長が言いたいのはそういうことだと理解している。私も農家の息子で6年前まで田んぼをやっていたから、おっしゃることは分かる。池の管理が全部市に来るということを現実として捉え、その対策を指示していきたいと思っている。西汐入川の工事は先ほど申したとおり10年かけて18億数千万円かかるという計画だったのを一度にすることで13億8000万円になったのと、西汐入川のかさ上げはもう終了と言われていたが、県にお願いして引き

続きやるという約束をとりつけた。

運動場の件は学校が時間割を少し変えるのと、歩いて行くというときには十分注意すると言っている。私も城西小学校に4年間通っていたときがあり、その頃、城内プールに毎日通っていたが、友達としゃべりながらプールに歩いていくのが好きだった。今でもはっきり覚えていて、苦勞したり暑かったりしたが、それでもみんなで歩いて行ったというのは一つの思い出にはなった。交通量は今ほど多くなかったとはいえ、道も狭かったので危険な部分はあったと思う。注意しながら、市もできる限り教育委員会や学校と協力していく。

(会長)

もう令和の時代になって子どもたちに我慢させるのはどうかと思う。私も三船病院のプールや田村池に行っていた。その時代はそれしかなかったから仕方がない。でも今の時代は違う。もう決まっているのであれば、県陸とか近くにあるのだから、ご褒美にそこで運動会をさせてあげるとか考えてあげてもいいのではないか。野球場もあるのだから。我慢をさせたまま、子どもたちが卒業するのは、よろしくないと思う。

(コミュニティ1)

第二運動場の供用開始のスケジュールと運動場にトイレの設置ができないのか伺いたい。

(市長)

供用開始は令和6年11月と聞いている。トイレは第一運動場にあるので、第二運動場にトイレを作る予定は今のところない。

(コミュニティ2)

生理現象なので、すぐに行けないというのはおかしい。

(会長)

災害がきたときに土器は城南小学校が避難所になっている。土器からも車で逃げてくるのは間違いない。そういったとき、第二運動場にトイレでもあれば、そこに車を入れて避難させることができる。小学校は落ち着いてきたら授業をさせないといけない。整備するときには、運動場だけでなく避難所としても使うという発想をしてもらいたい。

(コミュニティ2)

市長は地域の意見を聞いて計画を進めていってくれないと困る。この間できた屋根付き広場と同じ。各種団体の意見を聞かずにつくったから、中途半端にするんだったら、無料にしたらい。

(市長)

屋根付き広場については予約がいっぱいで、好評をいただいている。

(コミュニティ2)

ペタンクは4面、ゲートボールは1面しか取れない。各種団体の意見を聞いたらもう少し広げるとかできたと思う。建物が少し広くなっても、土地が広いから影響ないはず。どこに聞いても不平ばかりです。それと練習しかできないのに、なんで使用料を取るのか。蓮池公園は使用料を取っていない。一方でスケボーの施設は無料とか、ちょっとおかしいのでは

ないか。無料にしてください。

(市長)

税金の公平性を考えると、無料は考えていない。

(コミュニティ 3)

第二運動場の件で、市長は当時うれしかったと言ったが、何十年も前の話。昔とは交通事情が違います。こんなこと一生懸命話して変わるのか。吉野課長には何を言っても変わらないと言われた。先ほど質問したトイレの件もそう。

(コミュニティ 2)

地域の声を聞いてもらうための会ですよ。全員の意見を聞いて、それを反映するのが市長の仕事。それができないのだったら市長を辞めたらいい。

(市長)

市長はやめません。

(コミュニティ 3)

変わってくれると思って話すが、蓮池公園は少し前まで遠足に行っていたところ。遠足に行く距離だから、高学年といっても10分15分かかる。授業は45分ですが、行き帰りにそれぞれ15分かかるとなると、本当に体育教育ができるのか疑問に思う。5年生には5年生の教育課程があつて、6年生は6年生の教育課程がある。今の5年生は今しかその教育課程を受けることができないので、教育課程をクリアできないと思う。学校もちょっと問題だと思う。OKを出したというところに疑問を感じる。残念ながら、今の3、4、5、6年生は教育課程を中途半端に履修したまま中学校に上がることになると思う。今の話は体育のことだけだが、運動場がないということは休み時間に子どもは外で遊べないということ。子どもが自由に休み時間を使えない、体育が履修できないという状態で中学校に上がるということになる。子どもが中心というけど、現状は大人の都合が真ん中になっている。市長は来年も市長をするが、5年生は1回しかできない。子どもたち人生を背負えるのか。背負えないはず。だったら、施設整備は行政がしないといけないと思う。それとトイレの件だが、第二運動場は道を挟んでいるから、子どもがトイレに行くときは今の計画だったら道を渡らないといけなくなる。その際、先生がその生徒につかないといけない。すると先生がいなくなる。それと散水栓しかないというのも問題。子どもも水を飲みたいし、汚れたら消毒したいわけだから、散水栓しかない水道というのもダメ。水道とトイレは絶対に要る。軽く考えているのではないのか。

(市長)

教育委員会の人たちが軽く考えているとは思っていない。本当に真剣に取り組んでいる。毎晩9時や10時まで残業して、子どもたちのことを考えていないということはない。そういった思いがあるのは分かってもらいたい。トイレや水道施設の件については、私もあったらいいなと思うので指示はする。しかし、教育委員会は私が指示したところでどうにかなるものではない。7、8年前に国の指示で、市長も入って総合教育会議をやりなさいというこ

とに変わってきたが、それまで市長は口出しができなかった。城東、城南、城坤小学校をそれぞれ改修・改築するが、城西、城北小学校、西中学校を建て替えたときにも、その時の生徒たちには不便をかけたという部分がある。中学校では部活動ができず、総合運動公園の多目的広場に行ってもらったり、中津の運動公園まで行ってもらったりと、そういう不便もかけた。本当に申し訳なく思った。しかし、建て替えるときに全て万全ということは難しい。もちろん万全な方向へ向かうよう全力は尽くす。第二運動場の運用開始が令和6年11月を予定としているが、もう少し早くならないかということは今でも言っている。しかし、教育委員会からは早くてもこの時期だと報告を受けている。

(コミュニティ3)

だったら、順番を変えて第二運動場ができてから校舎をすればいいじゃないですか。

(市長)

第二運動場の整備については、会長などの要望を受けて教育員会に伝えたところ、最初は「いない」と言われた。それを地域の要望なのでということで、ようやく整備することとなった経緯がある。

(会長)

工事の入札が不調になったときに、担当課長には「城南小学校の耐震化はできている。長寿命化の話だから、児童数に応じた運動場ができてから校舎取り壊したらいいじゃないか」と言ったが、「できません」と聞く耳を持たなかった。運動場の整備予定地である田んぼも、話がついたらいつでも工事に取り掛かれる。それを価格すら提示していなかったのが9月時点の話。役所のタイムスケジュールだけ。子どもの近々の課題に対して危機感が全くない。

(市長)

私自身もなんでこんなに時間がかかるのだろうと思うが、職員には職員の理由がある。それでも早く進めるようには伝える。

(コミュニティ3)

職員の理由は、大人の都合である。

(会長)

教育委員会は地域から言われてやるのがしゃくなのか、役人根性があるというか、それは子ども中心で考えてもらいたい。市は旧態依然とした体制になっているのではないか。

(コミュニティ3)

蓮池に行くときに管理をどうするか学校に聞いたときに、校長や教頭が付いていきますという話をしていた。すると学校の中が手薄になる。

(市長)

子どもたちは当然大事だと思う。でも今の時代、少し過保護になっているのではないか。

(コミュニティ3)

交通事故が起こってからでは遅い。子供が犠牲になってから、やっぱり蓮池はよくなかったでは遅い。ここは交通量が結構ある。子どもがなんぼ安全に気を付けて歩いても、車が突

っ込んでくることがある。それは大人が守ってやること。それが過保護とは違うと思う。

(市長)

移動するときには、その先生方の先生方でもう最善を尽くすと思う。蓮池には行かないで、体育館と限られた狭い運動場でやるというならそちらのほうが安全ではあるが、それを小学校としたら、高学年は蓮池でやりたいという判断をしたと報告を受けている。

(コミュニティ 3)

20 学級あり、体育の時間が 3 時間で計 60 時間を体育館と運動場に割り振れるのか。

(市長)

教育委員会がこうしたいという考えと、コミュニティが言われるように蓮池に行くのは絶対に反対という意見、正直どちらの意見がいいのか判断がつかない。

(コミュニティ 3)

だから、第二運動場を先につくって、校舎をあとにしたら問題ない。そうすれば蓮池に行かずにすむ。

(コミュニティ 2)

市長は教育委員会から話を聞いたということだが、それは城南小学校の先生方も納得しているということか。

(市長)

そうです。

(コミュニティ 2)

納得させられているのではないか。地域の役員や学校の先生、PTA の役員と話せば色々な意見が出て反映されると思うけど、教育委員会の権力が強すぎて校長先生が遠慮しているのではないか。市長の話聞いていても、教育委員会がこう言っているから、何か文句あるんですかと聞こえる。

(市長)

今の教育長は本当に子ども本意ですごいと思っている。例えば、教育委員会で第二運動場を進めることになったときも、教育長は個々の先生に話を聞いて、これはやりますという判断をした。

(コミュニティ 3)

私は先生から蓮池には行きたくない聞いた。

(会長)

教育委員会の総務課の職員は、文部科学省が出している児童数に対する施設の基準に城南地区が達していないという認識が一つもない。地域が指摘したことがしゃくなのではないか。それに過去にも一度過ちを犯している。プールを今の運動場につくると言っていたが、それは運動場が狭いのにかんやないかと指摘し、地元が地権者をお願いして今の場所につくった。児童が増えているのであれば、危機感を持って真摯に対応してもらわなければ困る。私が調べて指摘すると、ごもっともですと言われた。おかしいんじゃないか。

(市長)

私も議員時代から会長と同じ意見だったので、城南地区の人口が増えている中で要望はずっとしていた。市長になってから、何とか今の状況までにはなったが、ご指摘のような問題はまだある。ただ、正直どこまでできるかというところはある。

(コミュニティ 4)

蓮池公園への連れて行き方だが、市ではマイクロバスがあるが、そういったものは使えないか。

(コミュニティ 3)

そういった話も出たが、大きい車は入りづらいという理由で学校が断ったと聞いた。

(会長)

それなら代わりに先生だけが付くのではなく、ガードマンを雇うとか絶対に事故が起らないような手立てをするとか、それとさっきも言ったが子どもたちに我慢ばかりさせるのではなく、思い出づくりのために県陸に連れて行くとか、何か打開策を練ってください。

それと、トイレと水道は絶対必要。横に下水道管が入っているのに何でトイレを引かないのか。避難所に使うといった考えがないのではないか。

(コミュニティ 1)

トイレと水道は必要。

(コミュニティ 2)

それで納得したのなら、校長先生の認識が問われる。

(会長)

今、地域住民の声を聴いていただいたと思うので、よろしく願います。

時間がないので次の話に行くが、下水道課に未整備の柞原町等の整備をお願いしたら、浄化センターを直していて予算がないからインフラ整備はできないと言われた。県道丸亀停車場線は道が広がらなかったら、基本的に下水道管は入らないとのこと。道の西側は今できているが、東側はできないというのが市の見解。私が下水道のとき三無電気までは900mmの本管を推進(工法)で抜いてきた。それで将来的には岸本医院前の元消防屯所の所を立坑にして、そこまで抜くレイアウトを練っていた。サブ管だけで入れていって、污水が入るだけの口径がないから、それ以上は増やせない、県道が広がらないとできないということだった。それなら県道はいつ広がるかと聞いても、一向に進展がないという答え。城南校区の県道丸亀停車場線は50年以上道変わっていない。この道路は丸亀市の避難道路なんです。しかし、今の道幅でははしご車が通れない。郡家にはマンションもあるが、火災が起きたとき、すぐに駆け付けられない。そういったことも認識してもらいたい。運動公園のスケボーパークの工事看板を見たら、担当課が下水道課になっていた。仕事がないからそんな仕事をしている。国土強靱化の計画をすれば、下水道整備にもお金がおりてくると思う。市もそうだが、県の金倉川流域下水道でも人口が減っている。人口が減って汚水量が減るということは、下水道施設にも余裕ができるということ。金倉川は県の流域なので浄化センターが立派なんです。

ポンプ場作って汚水をそちらに送れば、十分処理できると思う。足らずだけの施設整備をすればいいと思う。50年経って、やり替えるときにはこっちに送る。また、懸案事項である本市の中津地区の下水道整備も解決する。そういう発想もしていくべき。50年サイクルのビジョンにすればいいと思う。知事と話ができる市長なので話をしあって、県に事業を立ち上げてもらい、市民が良くなるようにしてもらいたい。

大雨のときに土器川へ行ったが水が流れていない。我々のところには溢れるほど水が来ている。住宅が建って状況が変わったのだと思う。清水川を整備すれば、この前、郡家で浸かったようなところは解消できる。2、3日前から樋口クリーニングの南部幹線の西に重機が入った。そこに団地ができたら清水川を広げられなくなる。ビジョンを示して、これをしませんかと県知事にも伝えてください。

100年借地にしても60年ぐらい経つ。40年経って100年が来たら、誰がこれを面倒見るのか。満濃池土地改良区は田村池の南までで、それから北は市に任せっきり。職員は満濃幹線の話だから、満濃にしてもらったらと言う。農家は利水のことだけで、なんで排水のことになぜ負担をしないといけないのか。そんな話はない。これが実情です。もうちょっと勉強して、県に頼むべきことは絶対に頼んで、事業を起こしてもらいたい。

知事は道路局長をしていた人なので、それを伝えたら、「まだこんなに整備ができてないとは思わなかった」と言っていた。市はこういうことで困っていて、こういったことには協力するから県事業でやってくださいと言うべき。特に人口が増えている城南は、県道が広がれば下水も入るし雨水路も入る。昨年9月に鷺岡薬局の前の県道が浸かった。水は城南共葬墓地のほうから全部西へ流れてくる。今度は県道全部が浸かり、城西コミュニティも浸かると思う。本当に危機感持って対応してもらいたい。昔、池は国の土地やったけど、今、法定外は全部丸亀市におりてきているから、最終的には丸亀市が面倒をみないといけない話。農家は田んぼを売ったらそれで終わり。旧丸亀で一番大きい池が田村池ですから、それを使わない話はないので考えてください。

もう時間がないので、今日話ができなかった質問に対する回答はまた文書でももらいたい。

(コミュニティ5)

城南小学校第2運動場のトイレと水道の件については、今日の話を受けてまた回答をください。

(市長)

承知した。